

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 石川県金沢市立花園小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒920-0106
石川県金沢市今町又34番地

E-mail : hanazono-e@kanazawa-city.ed.jp

Website : <http://www.kanazawa-city.ed.jp/hanazono-e/>

児童生徒数：男子 74 名 女子 70 名 合計 144 名
 児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

<ユネスコスクールとしての取組>

1年生

「きせつと あそぼう」 ～あきといっしょ～

1学期に2年生の「生き物ランド」に招待してもらった。そのお礼に今度は、1年生が秋の自然の物を使ってみんなで遊べるものを考えお店屋さんを開くことになった。どのグループも自分たちで集めた材料を使って、工夫しながら楽しんで作る姿が見られた。

当日は、遊びのルールをわかりやすく説明したり、実際にやって見せたりしながら交流を楽しんだ。どのお店にも、2年生がたくさん来てくれ、みんなで遊ぶ楽しさを味わうことができた。

2年生

「めざせ 生きものはかせ」

夏から秋にかけて、学校や近所の公園などで昆虫などの生き物を捕まえて遊ぶ児童多くいる。どこに多く生息しているのか、家族や上級生に尋ね、虫取りをした。捕まえた生き物を飼育するため、図書館で調べたり、友だちや家族、上級生に聞き取りをしたりして、熱心に育てることが出来た。

まとめとして、1年生に、自分たちが育てたり、調べたりして分かったことを、楽しみながら分かってほしいという気持ちから、「生きものランド」を開いた。クイズや紙芝居、実物を触ってもらうコーナーなどを用意して、どうやったら楽しんでもらえるか工夫することが出来た。

3年生（総合的な学習の時間）

「花園菊作り探検隊」

花園地区でよく見られる菊畑だが、児童は知っているようで知らないことばかり。そこで、「どこで、だれが、どのように作っているのか」という疑問や「なぜ、花園では菊作りが盛んなのか」という疑問を持ちながら学習を行ってきた。実際に菊作りを行う中で、栽培活動には摘芯・植え替え・消毒など様々な手間が必要なことを学び、地域の菊作り農家の方々から昔の出荷の様子や今の機械による出荷の様子を見せていただき、たくさんの手間をかけて菊を育て、出荷していることを学んだ。また、花園の由来を地域の方から教えていただき、「花園」の歴史についても触れることができた。そしてさらに、栽培した菊を使ったアレンジメントし、菊作りの喜びを味わうことができた。

これらの活動を通して、日頃何気なく見ていた花畑の景色に愛着を持ったり、関心を持って眺めたりする児童の姿が見られるようになった。地区名の由来を学んだり、特産物の栽培に関わったりしたことは、将来花園地区の担い手として成長する児童の郷土愛の素地作りにつながったと考える。

4年生（総合的な学習の時間）

「花園めぐりのなぞをさぐろう」

校区には、「花園めぐり」という地域の民謡がある。それぞれの町のいわれや伝説、名所などが歌われている。運動会の時に毎年踊っているが、その歌詞の意味はわからない児童がほとんどであった。そこで、地域の資料を読んだり地域のことをよく知っている方に聞いたりして、歌詞の意味を調べた。調べたことをプレゼンソフトにまとめて3年生に発表した。

また、地域の方に教えてもらい、実際に「花園めぐり」を三味線や太鼓で演奏も体験した。演奏する技術だけではなく、礼儀作法や楽器の扱い方、演奏するときの心構えについても教えていただいた。今年は、台湾の北成小学校の児童達と交流し、「花園めぐり」の演奏を披露したり、台湾の児童達と一緒に楽器を弾いて演奏を楽しんだりした。

児童は、この学習を通して、今まで知らなかった自分達の地域の歴史や伝説、それぞれの特徴について知ることができ、地域への愛着をもつことができた。また、日本の伝統的楽器の演奏を体験することで、日本人としての礼儀作法や心構えを学ぶことができたことも大きな収穫である。

5年生（総合的な学習の時間）

「レッツトライ 米作り」

花園地区では、昔から米作りが盛んに行われ、学校の周りにも田んぼが広がっている。しかし、実際に米作りを体験している児童は少ない。そこで、社会科の学習との関連をはかり、米作り体験をしてみようと学習に取り組んだ。地域の方々の協力を得て、手作業による田植えや稲刈り、昔の道具を使った脱穀作業などを体験した。これらの活動を通して、現在の米作りとの違い、昔の人の米作りの工夫や大変さを知ることができた。

また、これらの体験から学んだことや調べたことをポスターにまとめ、4年生や保護者の方に紹介し、米作りについて知ってもらうことができた。さらに、米作りにご協力いただいた地域の方々に、収穫したお米を使った料理を作り感謝の気持ちを伝えるとともに、地域の方々との交流を深めることができた。

6年生（総合的な学習の時間）

「校区の偉人『八田與一』について調べよう」

児童は、本校出身である金沢市の偉人「八田技師」が、台湾に烏山頭ダムを作ったということは知っているが、どうして台湾で神様のように慕われているのかまでは知らない。そこで、八田技師の生家を訪問して、成し遂げたことや人柄、生い立ちなどについて聞いたり、台湾出身の方から烏山頭ダムができた後の生活の変化や当時の台湾の様子、八田技師の業績について話を聞いたりした。

八田技師が築いた台湾との絆を今後も大切にしようと、アートマイルプロジェクトに参加して、台湾の小学校と交流をしながら共同壁画を作成した。英語を使って絵の構図を決めるやり取りができた。

最後にこれらの学習を通し、八田技師から学んだ「他の人に尽くす心」を元に、将来の職業について考える学習を行い、自分の将来について考えた。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）